

理解し、考え、  
支援に活かす。

イラスト：向山淳子

参加費  
**無料**  
300名限定

# 世界自閉症啓発デー in横浜2019

## 発達障害 支援者向け研修会

横浜市では、「世界自閉症啓発デー in横浜2019」の企画の一つとして、  
自閉症をはじめとする発達障害の特性を踏まえた支援の必要性について考える  
研修会を開催致します。自分の経験・感覚や、そこから得られた知識だけではない、  
支援者として必要な視点・考え方を、振り返ってみませんか？



【特別講演】

### 行動科学に基づいた アセスメントと問題解決

明星大学 心理学部心理学科 准教授 竹内 康二 氏

**2019年3月17日(日)** 開始13:00～終了16:00(開場12:30)  
関内新井ホール(横浜市中区尾上町1-8 関内新井ビル11階)

**対象** 発達障害児・者の支援に関わる方々(放課後等デイサービス、児童発達支援、障害福祉サービス等の支援員、保育士、学校、幼稚園の先生など) **定員** 300名(申込先着順) **申込方法** 「障害福祉情報サービスかながわ」HP (<https://www.rakuraku.or.jp/shienhi/>)  
またはFAX(045-663-2304)にてお申し込み下さい。 **申込締切** 2019年3月11日(月)17:15まで



※定員になり次第、受付を締め切りとさせていただきます。ご参加頂けない場合のみ、こちらからご連絡致します。連絡のない場合は、当日会場まで直接お越し下さい。

# ▲FAX:045-663-2304▲

こちらの用紙に必要事項をご記入の上、FAXしてください。

## 世界自閉症啓発デー in横浜2019 ～発達障害 支援者向け研修会～

2019年  
3月17日  
開催

### 参加申込書

お名前			
電話番号	( ) -	メールアドレス	@
参加人数	所 属		

※複数参加の場合も代表者のみで結構です。

発達障害児者の支援に対する困りごと※

※事前に皆さんから記載頂いた内容からいくつかを、当日講師より事例として取り上げて頂く予定です。時間の都合上、全てにお答えできない点ご了承下さい。  
申込にあたって提供された個人情報は、横浜市が本研修の受付手続きならびに、今後企画する研修等の参考にのみ使用します。(なお、共催の塩野義製薬株式会社は、申込者の個人情報を取得しません)



#### 講師紹介 竹内 康二 氏

明星大学心理学部心理学科・准教授

- 博士(心身障害学)臨床心理士
- 一般社団法人共生社会研究センター理事長
- NPO法人クラージュ理事

専門は応用行動分析学。一般的な対応では改善が難しい行動上の問題に対して、応用行動分析学に基づいた方法で解決を試みている。「すべての行動には意味がある」という観点から、一般的に「なぜそんなことをするのか分からない」と言われる行動を分析することを目指している。特に、社会的マイノリティとされる人たち、例えば障害児者とその家族などが生きやすい「多様性を認める社会」のあり方を探究している。

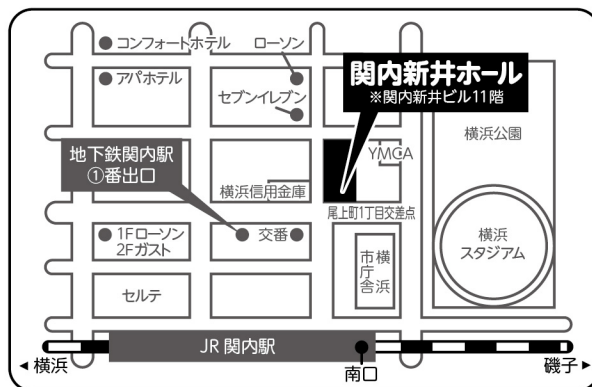
主な書籍 『自閉症児と絵カードでコミュニケーション-PECSとAAC-』  
『発達支援のヒント36の目標と171の手立て』

#### 会場までのアクセス

最寄り駅JR京浜東北線・根岸線「関内駅」南口より徒歩5分  
横浜市営地下鉄ブルーライン「関内駅」1番出口より徒歩3分

#### 申込・問い合わせ先

横浜市 こども青少年局 こども福祉保健部  
障害児福祉保健課  
TEL:045-671-4278/FAX:045-663-2304



一般社団法人  
障がい者アート協会



もっと気軽に、もっと自由に、  
そしてもっと自然に

私たち、障がい者アート協会は、障がいのある方がもっと気軽に、もっと自由に、そしてもっと自然に「自分の作品を発信できる場所」と、自身の創作活動を通じて「社会に認知され、経済的対価を得られる仕組み」が必要だと考えています。障がい者アート協会は、この場所と仕組みをつくります。作品を社会に発信し、たくさんの人に見てもらえる喜びをひとりでも多くの障がいのある方に届けることを目的としています。

表面イラスト:「やさしいこと」

向山 淳子  
神奈川県横浜市

11才で心を病みました。精神障がい者になってもう30年です。偏見だらけの世の中で葛藤しながら絵を描き続けています。作品は私の心です。私自身です。



#### アートの輪

向山さんの  
他作品はコチラ

アートの輪は、障がいのある方の作品を集めたオンラインギャラリーです。



毎日  
更新